

レベル1 (その1)

- 解説 -

① 食塩 = 食塩水 × 割合 = $150 \times 0.1 = 15$ (g)

② $30 \div 120$ ではないことに注意。
食塩水は、 $120 + 30 = 150$ (g) だから、
 $30 \div 150 = 0.2 \rightarrow 20\%$

③ $20 \div 0.05 = 400$ (g) …食塩水の重さ
400gの食塩水のうち、食塩は20gだから、
水は、 $400 - 20 = 380$ (g)

④

	+		=		<p>ア… $200 \times 0.04 = 8$ (g) イ… $100 \times 0.1 = 10$ (g) ウ… $8 + 10 = 18$ (g) エ… $200 + 100 = 300$ (g) □… $18 \div 300 = 0.06 \rightarrow 6\%$</p>
--	---	--	---	--	---

⑤

	+		=		<p>ア… $200 \times 0.08 = 16$ (g) エ… $200 + 100 = 300$ (g) ウ… $300 \times 0.07 = 21$ (g) イ… $21 - 16 = 5$ (g) □… $5 \div 100 = 0.05 \rightarrow 5\%$</p>
--	---	--	---	--	--

⑥

	+		=		<p>ア… $400 \times 0.08 = 32$ (g) イ… $32 + 0 = 32$ (g) ウ… $32 \div 0.05 = 640$ (g) □… $640 - 400 = 240$ (g)</p>
--	---	--	---	--	--

⑦

	+		+		=		<p>ア… $200 \times 0.05 = 10$ イ… $300 \times 0.02 = 6$ ウ… $10 + 6 = 16$ エ… $16 \div 0.025 = 640$</p>
--	---	--	---	--	---	--	---

□… $640 - (200 + 300) = 140$ (g)

⑧

	+		=		<p>ア… $350 \times 0.12 = 42$ (g) イ… $42 + 50 = 92$ (g) ウ… $350 + 50 = 400$ (g) □… $92 \div 400 = 0.23 \rightarrow 23\%$</p>
--	---	--	---	--	---

レベル1 (その2)

- 解説 -

① 食塩 = 食塩水 × 割合 = $800 \times 0.08 = 64$ (g)

② $30 \div 170$ ではないことに注意。
食塩水は、 $170 + 30 = 200$ (g) だから、
 $30 \div 200 = 0.15 \rightarrow 15\%$

③ $40 \div 0.08 = 500$ (g) …食塩水の重さ
500 g の食塩水のうち、食塩は40 g だから、
水は、 $500 - 40 = 460$ (g)

④

 3%	+	 10%	=	 □%	ア… $100 \times 0.03 = 3$ (g) イ… $250 \times 0.1 = 25$ (g) ウ… $3 + 25 = 28$ (g) エ… $100 + 250 = 350$ (g) □… $28 \div 350 = 0.08 \rightarrow 8\%$
--------	---	---------	---	--------	---

⑤

 12%	+	 7%	+	 □%	=	 6%	ア… $60 \times 0.12 = 7.2$ イ… $40 \times 0.07 = 2.8$ オ… $60 + 40 + 100 = 200$ エ… $200 \times 0.06 = 12$ ウ… $12 - (7.2 + 2.8) = 2$ □… $2 \div 100 = 0.02 \rightarrow 2\%$
---------	---	--------	---	--------	---	--------	--

⑥

 5%	+	 0%	=	 3%	ア… $300 \times 0.05 = 15$ (g) イ… $15 + 0 = 15$ (g) ウ… $15 \div 0.03 = 500$ (g) □… $500 - 300 = 200$ (g)
--------	---	--------	---	--------	--

⑦

 4%	+	 10%	+	 0%	=	 6%	ア… $180 \times 0.04 = 7.2$ イ… $120 \times 0.1 = 12$ ウ… $7.2 + 12 = 19.2$ エ… $19.2 \div 0.06 = 320$
--------	---	---------	---	--------	---	--------	---

□… $320 - (180 + 120) = 20$ (g)

⑧

 9%	+	 100%	=	 □%	ア… $240 \times 0.09 = 21.6$ (g) イ… $21.6 + 33 = 54.6$ (g) ウ… $240 + 33 = 273$ (g) □… $54.6 \div 273 = 0.2 \rightarrow 20$ (%)
--------	---	----------	---	--------	--

レベル1 (その3)

— 解説 —

① 食塩 = 食塩水 × 割合 = $180 \times 0.2 = 36$ (g)

② $15 \div 110$ ではないことに注意。
食塩水は、 $110 + 15 = 125$ (g) だから、
 $15 \div 125 = 0.12 \rightarrow 12\%$

③ $30 \div 0.06 = 500$ (g) …食塩水の重さ
500 g の食塩水のうち、食塩は30 g だから、
水は、 $500 - 30 = 470$ (g)

④

ア 300 6%	+	イ 100 10%	=	ウ エ <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> %
----------------	---	-----------------	---	---

ア… $300 \times 0.06 = 18$ (g)
 イ… $100 \times 0.1 = 10$ (g)
 ウ… $18 + 10 = 28$ (g)
 エ… $300 + 100 = 400$ (g)
 … $28 \div 400 = 0.07 \rightarrow 7\%$

⑤

ア 150 8%	+	イ エ <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> %	=	ウ 350 12%
----------------	---	---	---	-----------------

ア… $150 \times 0.08 = 12$ (g)
 ウ… $350 \times 0.12 = 42$ (g)
 イ… $42 - 12 = 30$ (g)
 エ… $350 - 150 = 200$ (g)
 … $30 \div 200 = 0.15 \rightarrow 15\%$

⑥

ア 300 10%	+	イ 0 <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> g 0%	=	ウ エ 5%
-----------------	---	---	---	--------------

ア… $300 \times 0.1 = 30$ (g)
 イ… $30 + 0 = 30$ (g)
 ウ… $30 \div 0.05 = 600$ (g)
 … $600 - 300 = 300$ (g)

⑦

ア 320 12%	+	イ 80 15%	+	ウ 0 <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> g 0%	=	エ ウ 9%
-----------------	---	----------------	---	---	---	--------------

ア… $320 \times 0.12 = 38.4$
 イ… $80 \times 0.15 = 12$
 ウ… $38.4 + 12 = 50.4$
 エ… $50.4 \div 0.09 = 560$

… $560 - (320 + 80) = 160$ (g)

⑧

ア 170 10%	+	イ 10 100%	=	ウ エ <input style="width: 30px; height: 15px;" type="text"/> %
-----------------	---	-----------------	---	---

ア… $170 \times 0.1 = 17$ (g)
 イ… $17 + 10 = 27$ (g)
 ウ… $170 + 10 = 180$ (g)
 … $27 \div 180 = 0.15 \rightarrow 15\%$

レベル1 (その4)

- 解説 -

① 食塩 = 食塩水 × 割合 = $500 \times 0.12 = 60$ (g)

② $50 \div 450$ ではないことに注意。
食塩水は、 $450 + 50 = 500$ (g) だから、
 $50 \div 500 = 0.1 \rightarrow 10\%$

③ $28 \div 0.07 = 400$ (g) …食塩水の重さ
400gの食塩水のうち、食塩は28gだから、
水は、 $400 - 28 = 372$ (g)

④

	+ =	<p>ア… $100 \times 0.12 = 12$ (g) イ… $300 \times 0.08 = 24$ (g) ウ… $12 + 24 = 36$ (g) エ… $100 + 300 = 400$ (g) []… $36 \div 400 = 0.09 \rightarrow 9\%$</p>
--	--------	--

⑤

	+ =	<p>ア… $320 \times 0.25 = 80$ (g) エ… $320 + 80 = 400$ (g) ウ… $400 \times 0.22 = 88$ (g) イ… $88 - 80 = 8$ (g) []… $8 \div 80 = 0.1 \rightarrow 10\%$</p>
--	--------	--

⑥

	+ =	<p>ア… $500 \times 0.14 = 70$ (g) イ… $70 + 0 = 70$ (g) ウ… $70 \div 0.1 = 700$ (g) []… $700 - 500 = 200$ (g)</p>
--	--------	--

⑦

	+ + =	<p>ア… $200 \times 0.09 = 18$ イ… $150 \times 0.22 = 33$ ウ… $18 + 33 = 51$ エ… $51 \div 0.1 = 510$</p>
--	-------------	--

[]… $510 - (200 + 150) = 160$ (g)

⑧

	+ =	<p>ア… $320 \times 0.15 = 48$ (g) イ… $48 + 20 = 68$ (g) ウ… $320 + 20 = 340$ (g) []… $68 \div 340 = 0.2 \rightarrow 20\%$</p>
--	--------	---

レベル2 (その1)

- 解説 -

①

ア… $300 \times 0.09 = 27$ (g)
 水をじょう発させるのだから、イ… 0%,
 オ… 0 g
 ウ… $27 - 0 = 27$ (g)
 エ… $27 \div 0.108 = 250$ (g)
 □… $300 - 250 = 50$ (g)

② 取り出した食塩水は、もとの食塩水と同じかさだから10%。

ア… $200 \times 0.1 = 20$
 イ… $80 \times 0.1 = 8$
 ウ… $80 \times 0.15 = 12$
 エ… $20 - 8 + 12 = 24$
 オ… $200 - 80 + 80 = 200$
 □… $24 \div 200 = 0.12 \rightarrow 12\%$

③ 予定

実際

まず**実際**の図を見て、

☆… $350 \times 0.16 = 56$ (g)。

水を加えても食塩の重さは変わらないから、エも56g。

オ… $56 \div 0.1 = 560$ (g)。

★… $560 - 350 = 210$ (g)。

次に、**予定**の図を見る。☆と★は**実際**の図と同じ重さ。☆ = 56g, ★ = 210g。

ア… $210 \times 0.2 = 42$ (g)。

イ… $56 + 42 = 98$ (g)。

ウ… $350 + 210 = 560$ (g)。

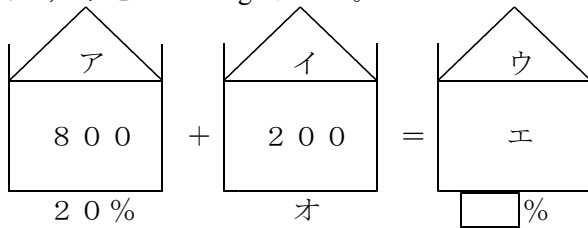
□… $98 \div 560 = 0.175 \rightarrow 17.5\%$

4 捨ててもこさは変わらないことがポイント。

はじめに20%の食塩水が1000gあった。

200gを捨てても、こさは20%のまま。食塩水の重さは、 $1000 - 200 = 800$ (g)になった。

次に、水を200g加えた。



ア… $800 \times 0.2 = 160$ (g)

水を加えたのだから、オ…0%，イ…0g

ウ… $160 + 0 = 160$ (g)

エ… $800 + 200 = 1000$ (g)

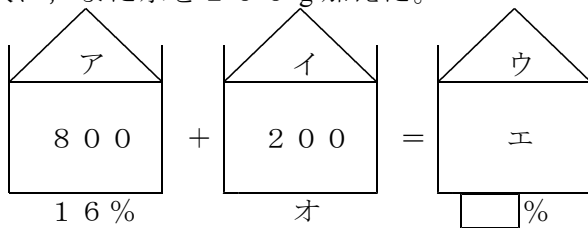
□… $160 \div 1000 = 0.16$

→ 16%

これで、16%の食塩水が1000gになった。

また、200gを捨てても、こさは16%のまま。食塩水の重さは、 $1000 - 200 = 800$ (g)になった。

次に、また水を200g加えた。



ア… $800 \times 0.16 = 128$ (g)

水を加えたのだから、オ…0%，イ…0g

ウ… $128 + 0 = 128$ (g)

エ… $800 + 200 = 1000$ (g)

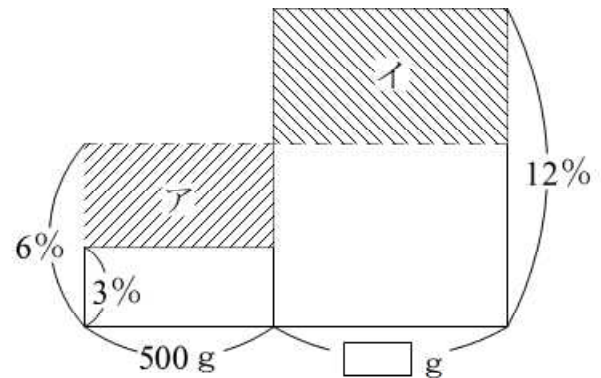
□… $128 \div 1000 = 0.128$

→ 12.8%

5 ア… $(6 - 3) \times 500 = 1500$

イの面積も1500だから、

□… $1500 \div (12 - 6) = 250$ (g)

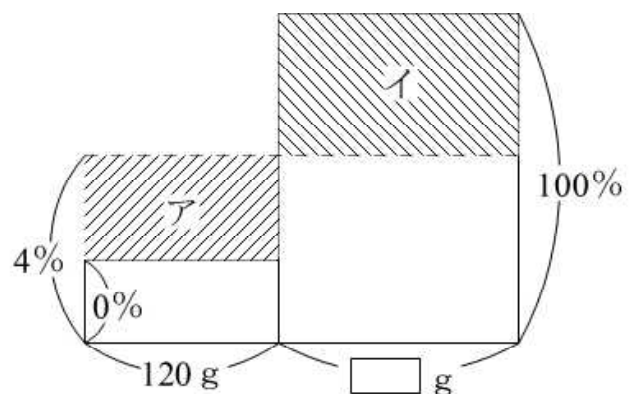


6 120gの水を、「0%の食塩水120g」とし、食塩を、「100%の食塩水」とすると、右の図のような面積図ができて上がる。

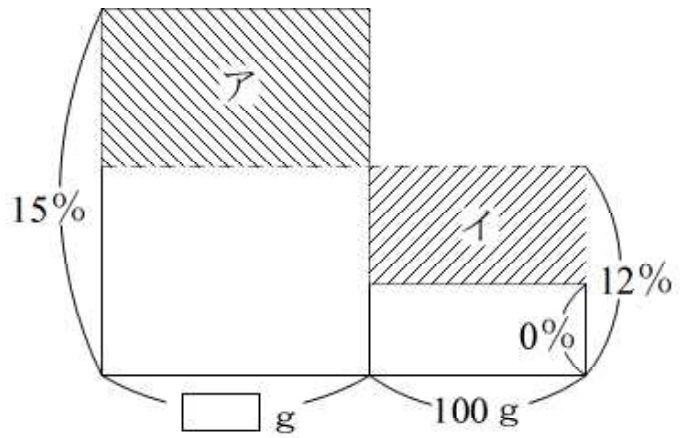
ア… $(4 - 0) \times 120 = 480$

イの面積も480だから、

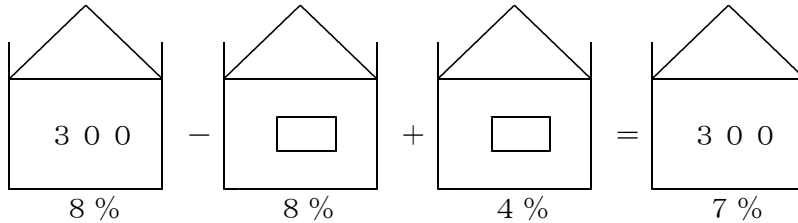
□… $480 \div (100 - 4) = 5$ (g)



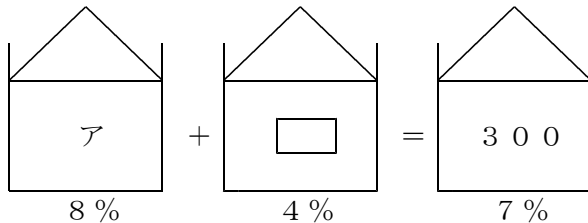
- 7 イ… $(12 - 0) \times 100 = 1200$
 アの面積も1200なので、
 $\square = 1200 \div (15 - 12)$
 $= 400$
 $400 + 100 = 500$ (g)



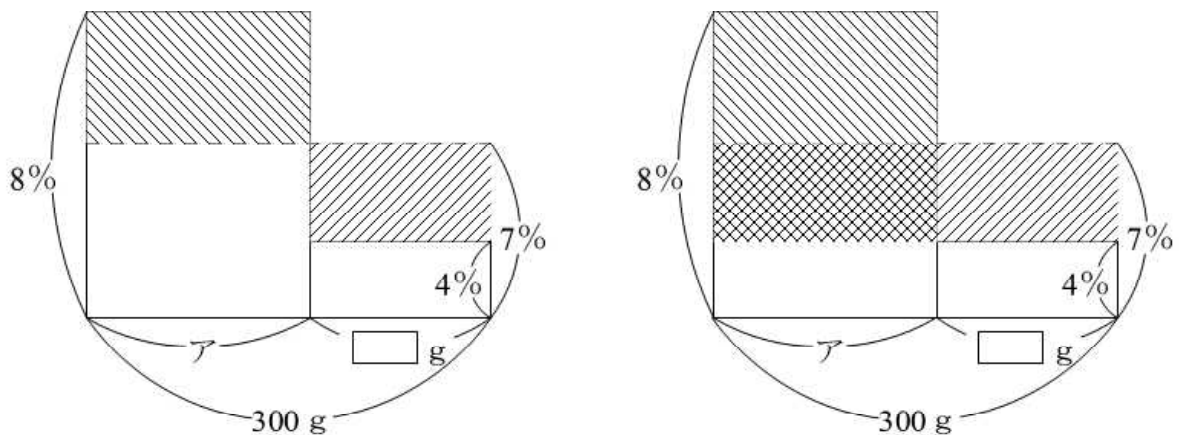
- 8 くみ出してもこさは変わらない。
 A容器に注目して考えると、まず8%の食塩水が300gあった。そこから \square gの食塩水をくみ出した。そのとき、残っている食塩水は8%のまま。
 次に、Bから4%の食塩水が \square gやってきた。すると、7%になった。
 食塩水の重さは、はじめ300gで、 \square gがなくなり、また \square gがやってきたのだから、300gにもどる。



このビーカー図のはじめの部分は、8%の食塩水から8%の食塩水を取りのぞいただけだから、8%のまま。よって、次のような簡単なビーカー図にすることができる。



面積図にすると、下左図のようになり、このままでは解けないので下右図のようにする。
 \square の面積は、 $(7 - 4) \times 300 = 900$ だから、 \square の面積も900。
 アは、 $900 \div (8 - 4) = 225$ になるので、 $\square = 300 - 225 = 75$ (g)



レベル2 (その2)

- 解説 -

①

ア… $500 \times 0.1 = 50$ (g)
 水をじょう発させるのだから、イ… 0 %
 オ… 0 g
 ウ… $50 - 0 = 50$ (g)
 エ… $50 \div 0.2 = 250$ (g)
 □… $500 - 250 = 250$ (g)

② 取り出した食塩水は、もとの食塩水と同じかさだから12%。

ア… $300 \times 0.12 = 36$
 イ… $30 \times 0.12 = 3.6$
 ウ… $30 \times 0.15 = 4.5$
 エ… $36 - 3.6 + 4.5 = 36.9$
 オ… $300 - 30 + 30 = 300$

□… $36.9 \div 300 = 0.123 \rightarrow 12.3\%$

③ 予定

実際

まず**実際**の図を見て、

☆… $200 \times 0.05 = 10$ (g)。

水を加えても食塩の重さは変わらないから、エも10g。

オ… $10 \div 0.04 = 250$ (g)。

★… $250 - 200 = 50$ (g)。

次に、**予定**の図を見る。☆と★は**実際**の図と同じ重さ。☆ = 10g, ★ = 50g。

ア… $50 \times 0.06 = 3$ (g)。

イ… $10 + 3 = 13$ (g)。

ウ… $200 + 50 = 250$ (g)。

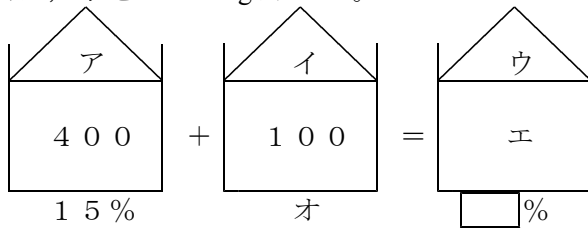
□… $13 \div 250 = 0.052 \rightarrow 5.2\%$

4 捨ててもこさは変わらないことがポイント。

はじめに15%の食塩水が500gあった。

100gを捨てても、こさは15%のまま。食塩水の重さは、 $500 - 100 = 400$ (g)になった。

次に、水を100g加えた。

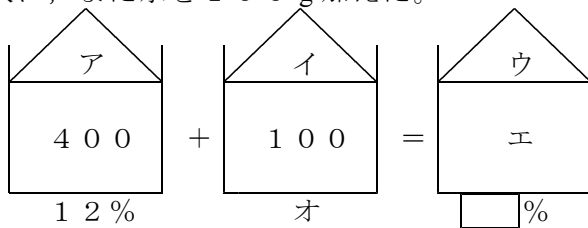


ア… $400 \times 0.15 = 60$ (g)
 水を加えたのだから、オ…0%, イ…0g
 ウ… $60 + 0 = 60$ (g)
 エ… $400 + 100 = 500$ (g)
 []… $60 \div 500 = 0.12$
 → 12%

これで、12%の食塩水が500gになった。

また、100gを捨てても、こさは12%のまま。食塩水の重さは、 $500 - 100 = 400$ (g)になった。

次に、また水を100g加えた。



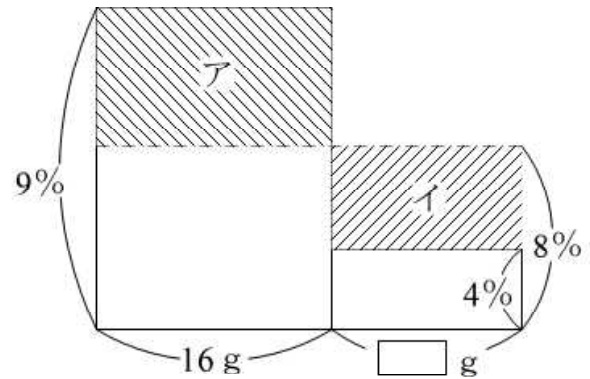
ア… $400 \times 0.12 = 48$ (g)
 水を加えたのだから、オ…0%, イ…0g
 ウ… $48 + 0 = 48$ (g)
 エ… $400 + 100 = 500$ (g)
 []… $48 \div 500 = 0.096$
 → 9.6%

5 食塩水5gの中に食塩が0.4g入っている食塩水のこさは、 $0.4 \div 5 = 0.08$ だから、8%になる。

ア… $(9 - 8) \times 16 = 16$

イの面積も16だから、

[]… $16 \div (8 - 4) = 4$ (g)

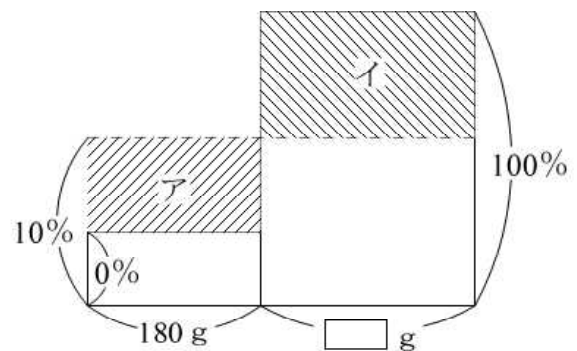


6 180gの水を、「0%の食塩水180g」とし、食塩を、「100%の食塩水」とすると、右の図のような面積図ができ上がる。

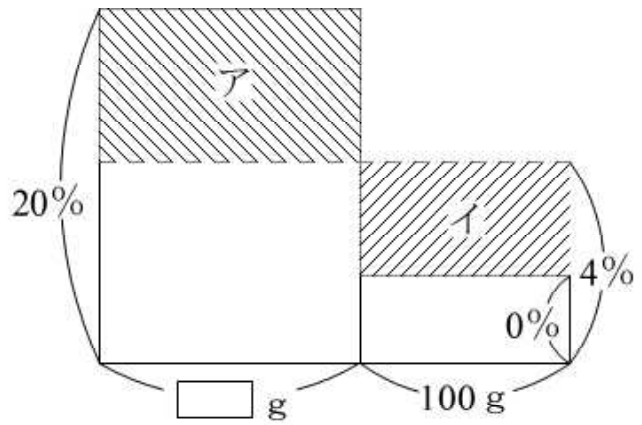
ア… $(10 - 0) \times 180 = 1800$

イの面積も1800だから、

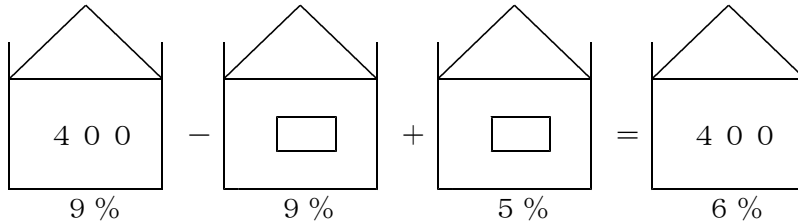
[]… $1800 \div (100 - 10) = 20$ (g)



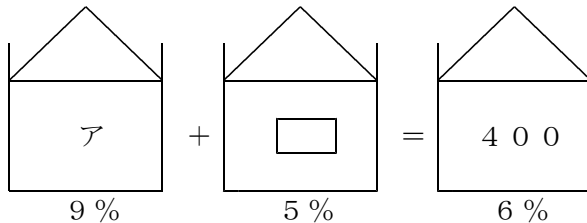
- 7 イ… $(4-0) \times 100 = 400$
 アの面積も400なので、
 $\square = 400 \div (20-4)$
 $= 25$
 $25 + 100 = 125$ (g)



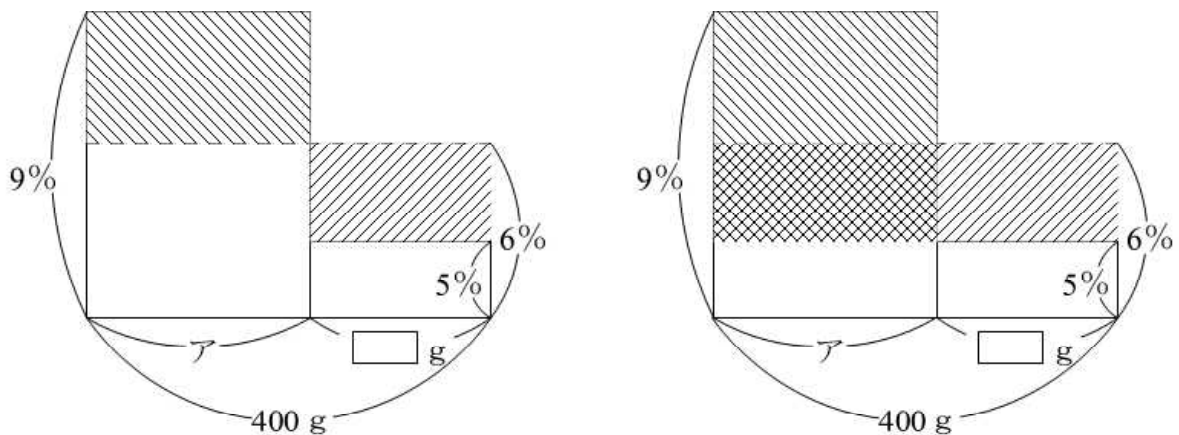
- 8 くみ出してもこさは変わらない。
 A容器に注目して考えると、まず9%の食塩水が400 g あった。そこから \square g の食塩水をくみ出した。そのとき、残っている食塩水は9%のまま。
 次に、Bから5%の食塩水が \square g やってきた。すると、6%になった。
 食塩水の重さは、はじめ400 g で、 \square g がなくなり、また \square g がやってきたのだから、400 g にもどる。



このビーカー図のはじめの部分は、9%の食塩水から9%の食塩水を取りのぞいただけだから、9%のまま。よって、次のような簡単なビーカー図にすることができる。



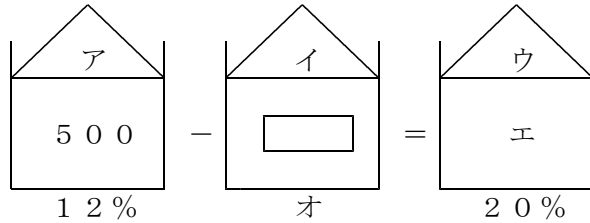
面積図にすると、下左図のようになり、このままでは解けないので下右図のようにする。
 \square の面積は、 $(6-5) \times 400 = 400$ だから、 \square の面積も400。
 アは、 $400 \div (9-5) = 100$ になるので、 $\square = 400 - 100 = 300$ (g)



レベル2 (その3)

- 解説 -

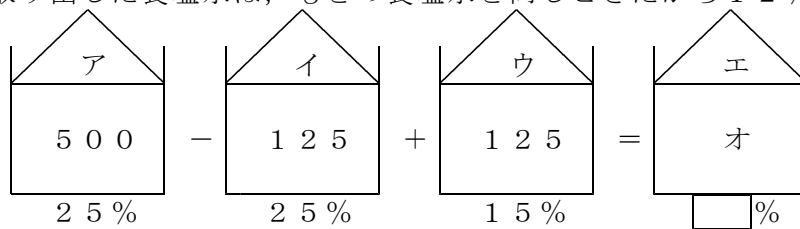
1



ア… $500 \times 0.12 = 60$ (g)
 水をじょう発させるのだから、イ… 0%、
 オ… 0 g
 ウ… $60 - 0 = 60$ (g)
 エ… $60 \div 0.2 = 300$ (g)
 □… $500 - 300 = 200$ (g)

2

取り出した食塩水は、もとの食塩水と同じかさだから12%。



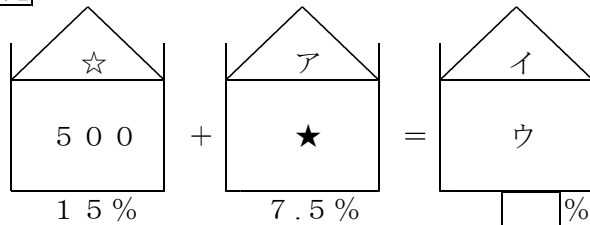
ア… $500 \times 0.25 = 125$
 イ… $125 \times 0.25 = 31.25$
 ウ… $125 \times 0.15 = 18.75$

エ… $125 - 31.25 + 18.75 = 112.5$

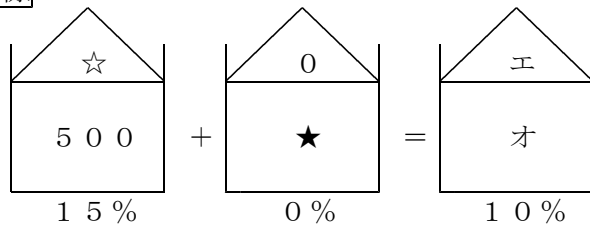
オ… $500 - 125 + 125 = 500$

□… $112.5 \div 500 = 0.225 \rightarrow 22.5\%$

3 予定



実際



まず「実際」の図を見て、

☆… $500 \times 0.15 = 75$ (g)。

水を加えても食塩の重さは変わらないから、エも75g。

オ… $75 \div 0.1 = 750$ (g)。

★… $750 - 500 = 250$ (g)。

次に、「予定」の図を見る。☆と★は「実際」の図と同じ重さ。☆ = 75g, ★ = 250g。

ア… $250 \times 0.075 = 18.75$ (g)。

イ… $75 + 18.75 = 93.75$ (g)。

ウ… $500 + 250 = 750$ (g)。

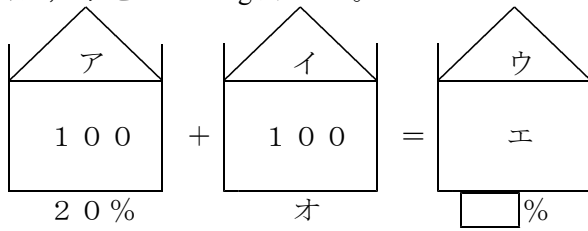
□… $93.75 \div 750 = 0.125 \rightarrow 12.5\%$

4 捨ててもこさは変わらないことがポイント。

はじめに20%の食塩水が200gあった。

100gを捨てても、こさは20%のまま。食塩水の重さは、 $200 - 100 = 100$ (g)になった。

次に、水を100g加えた。



ア… $100 \times 0.2 = 20$ (g)

水を加えたのだから、オ…0%，イ…0g

ウ… $20 + 0 = 20$ (g)

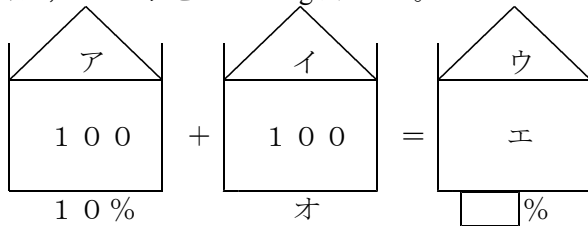
エ… $100 + 100 = 200$ (g)

□… $20 \div 200 = 0.1 \rightarrow 10\%$

これで、10%の食塩水が200gになった。

また、100gを捨てても、こさは10%のまま。食塩水の重さは、 $200 - 100 = 100$ (g)になった。

次に、また水を100g加えた。



ア… $100 \times 0.1 = 10$ (g)

水を加えたのだから、オ…0%，イ…0g

ウ… $10 + 0 = 10$ (g)

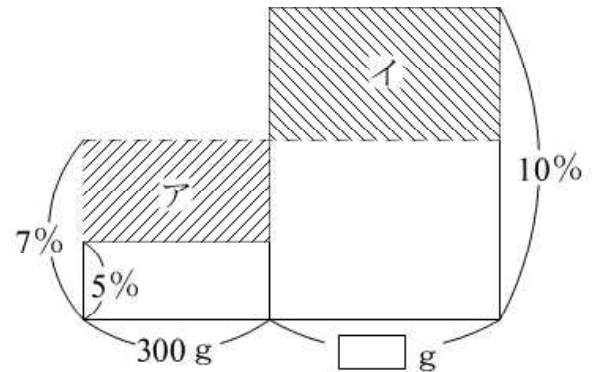
エ… $100 + 100 = 200$ (g)

□… $10 \div 200 = 0.05 \rightarrow 5\%$

5 ア… $(7 - 5) \times 300 = 600$

イの面積も600だから、

□… $600 \div (10 - 7) = 200$ (g)

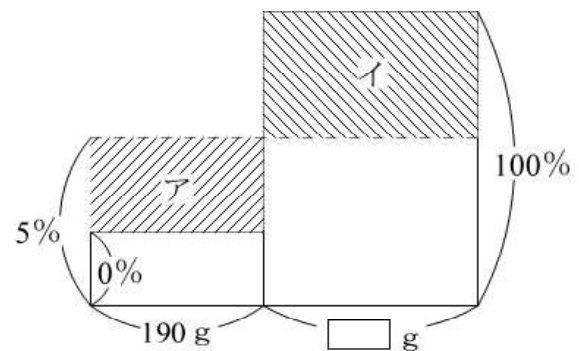


6 190gの水を、「0%の食塩水180g」とし、食塩を、「100%の食塩水」とすると、右の図のような面積図ができ上がる。

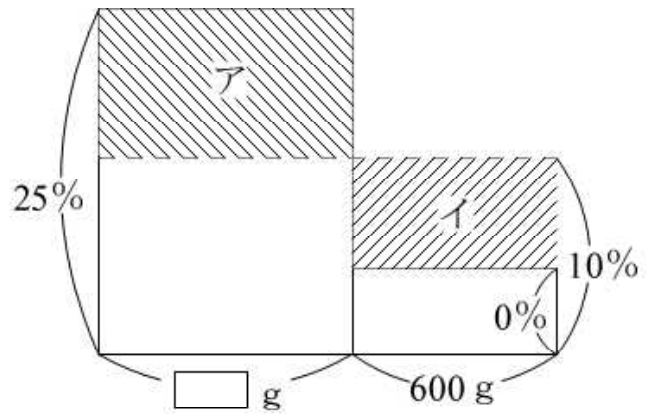
ア… $(5 - 0) \times 190 = 950$

イの面積も950だから、

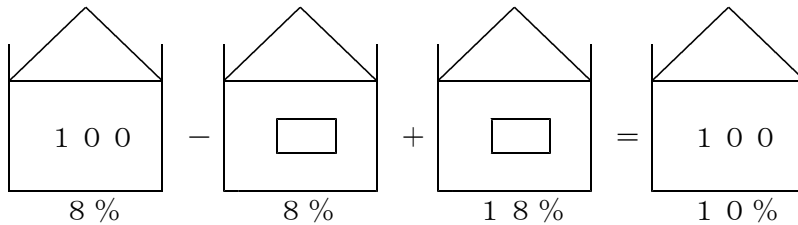
□… $950 \div (100 - 5) = 10$ (g)



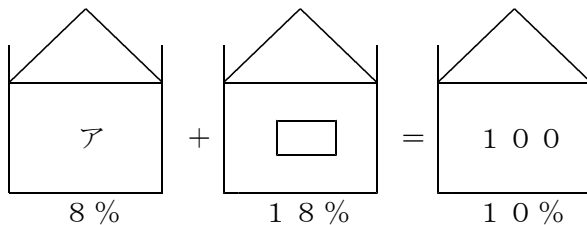
- 7 イ… $(10-0) \times 600 = 6000$
 アの面積も6000なので、
 $\square = 6000 \div (25-10)$
 $= 400$
 $400 + 600 = 1000$ (g)



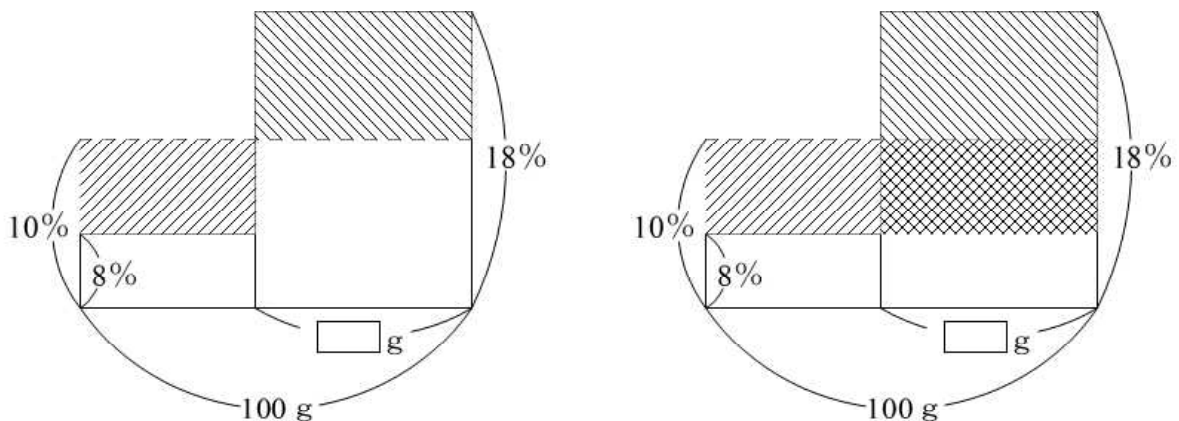
- 8 くみ出してもこさは変わらない。
 A容器に注目して考えると、まず8%の食塩水が100gあった。そこから \square gの食塩水をくみ出した。そのとき、残っている食塩水は8%のまま。
 次に、Bから18%の食塩水が \square gやってきた。すると、10%になった。
 食塩水の重さは、はじめ100gで、 \square gがなくなり、また \square gがやってきたのだから、100gにもどる。



このビーカー図のはじめの部分は、8%の食塩水から8%の食塩水を取りのぞいただけだから、8%のまま。よって、次のような簡単なビーカー図にすることができる。



面積図にすると、下左図のようになり、このままでは解けないので下右図のようにする。
 \square の面積は、 $(10-8) \times 100 = 200$ だから、 \square の面積も200。
 $\square = 200 \div (18-8) = 20$ (g)



レベル2 (その4)

- 解説 -

①

ア… $500 \times 0.037 = 18.5$ (g)
 水をじょう発させるのだから、イ… 0%,
 オ… 0 g
 ウ… $18.5 - 0 = 18.5$ (g)
 エ… $18.5 \div 0.05 = 370$ (g)
 □… $500 - 370 = 130$ (g)

② 取り出した食塩水は、もとの食塩水と同じかさだから15%。

ア… $300 \times 0.15 = 45$
 イ… $60 \times 0.15 = 9$
 ウ… $160 \times 0.1 = 16$
 エ… $45 - 9 + 16 = 52$
 オ… $300 - 60 + 160 = 400$

□… $52 \div 400 = 0.13 \rightarrow 13\%$

③ 予定

実際

まず「実際」の図を見て、

☆… $500 \times 0.25 = 125$ (g)。

水を加えても食塩の重さは変わらないから、エも125 g。

オ… $125 \div 0.2 = 625$ (g)。

★… $625 - 500 = 125$ (g)。

次に、「予定」の図を見る。☆と★は「実際」の図と同じ重さ。☆ = 125 g, ★ = 125 g。

ア… $125 \times 0.15 = 18.75$ (g)。

イ… $125 + 18.75 = 143.75$ (g)。

ウ… $500 + 125 = 625$ (g)。

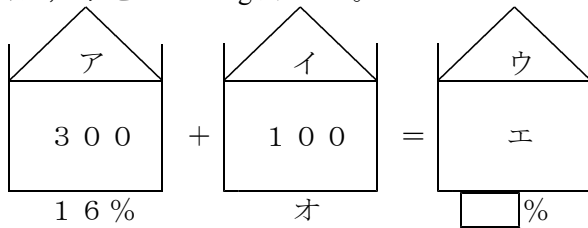
□… $143.75 \div 625 = 0.23 \rightarrow 23\%$

4 捨ててもこさは変わらないことがポイント。

はじめに16%の食塩水が400gあった。

100gを捨てても、こさは16%のまま。食塩水の重さは、 $400 - 100 = 300$ (g)になった。

次に、水を100g加えた。



ア… $300 \times 0.16 = 48$ (g)

水を加えたのだから、オ…0%，イ…0g

ウ… $48 + 0 = 48$ (g)

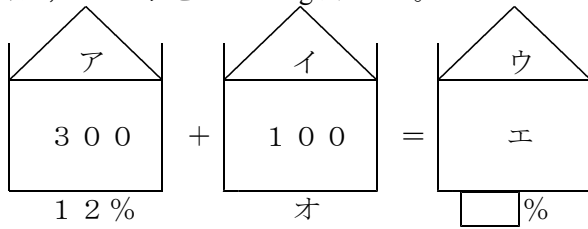
エ… $300 + 100 = 400$ (g)

□… $48 \div 400 = 0.12$
→ 12%

これで、12%の食塩水が400gになった。

また、100gを捨てても、こさは12%のまま。食塩水の重さは、 $400 - 100 = 300$ (g)になった。

次に、また水を100g加えた。



ア… $300 \times 0.12 = 36$ (g)

水を加えたのだから、オ…0%，イ…0g

ウ… $36 + 0 = 36$ (g)

エ… $300 + 100 = 400$ (g)

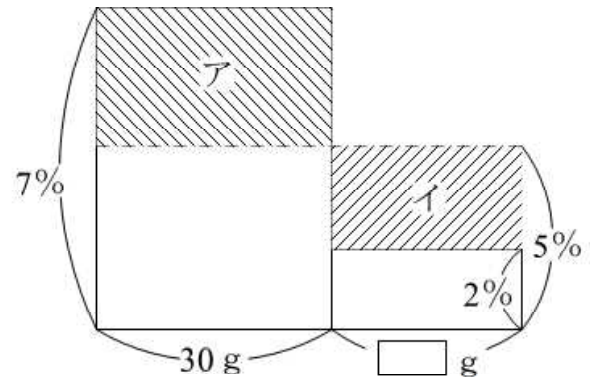
□… $36 \div 400 = 0.09$
→ 9%

5 食塩水8gの中に食塩が0.4g入っている食塩水のこさは、 $0.4 \div 8 = 0.05$ だから、5%になる。

ア… $(7 - 5) \times 30 = 60$

イの面積も60だから、

□… $60 \div (5 - 2) = 20$ (g)

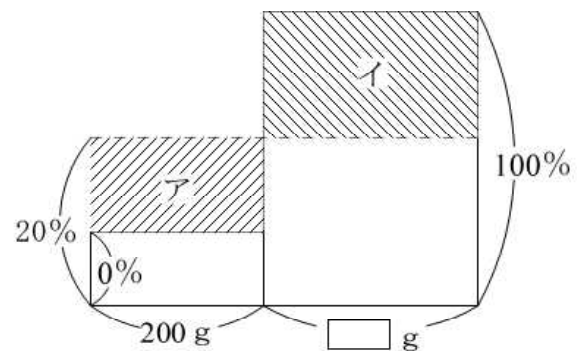


6 200gの水を、「0%の食塩水180g」とし、食塩を、「100%の食塩水」とすると、右の図のような面積図ができ上がる。

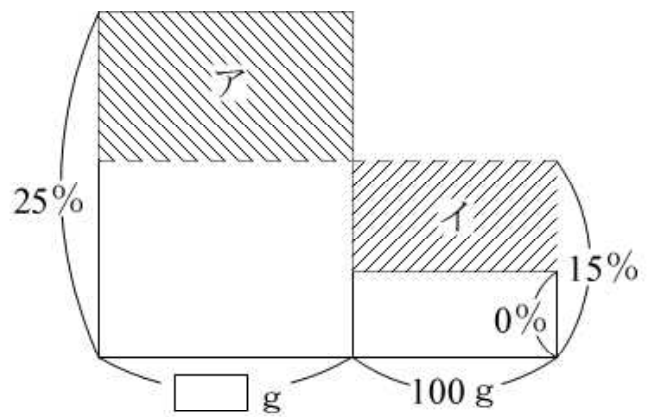
ア… $(20 - 0) \times 200 = 4000$

イの面積も4000だから、

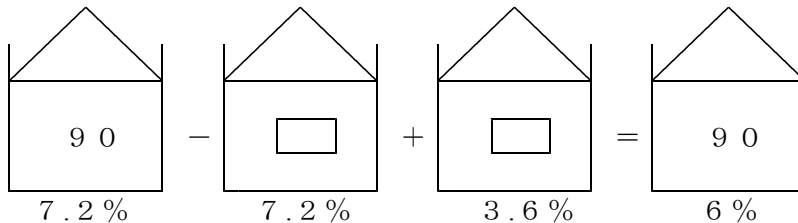
□… $4000 \div (100 - 20) = 50$ (g)



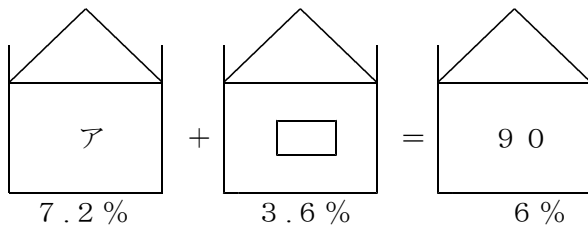
- 7 イ… $(15 - 0) \times 100 = 1500$
 アの面積も1500なので、
 $\square = 1500 \div (25 - 15)$
 $= 150$
 $150 + 100 = 250$ (g)



- 8 くみ出してもこさは変わらない。
 A容器に注目して考えると、まず7.2%の食塩水が90gあった。そこから \square gの食塩水をくみ出した。そのとき、残っている食塩水は7.2%のまま。
 次に、Bから3.6%の食塩水が \square gやってきた。すると、6%になった。
 食塩水の重さは、はじめ90gで、 \square gがなくなり、また \square gがやってきたのだから、90gにもどる。



このビーカー図のはじめの部分は、7.2%の食塩水から7.2%の食塩水を取りのぞいただけだから、7.2%のまま。よって、次のような簡単なビーカー図にすることができる。



面積図にすると、下左図のようになり、このままでは解けないので下右図のようにする。
 \square の面積は、 $(6 - 3.6) \times 90 = 216$ だから、 \square の面積も216。
 アは、 $216 \div (7.2 - 3.6) = 60$ になるので、 $\square = 90 - 60 = 30$ (g)

